

# パビリオン出展参加検討のための情報収集の取組み

# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (1) 企業、大学、研究機関等のアイデア募集

### 実施概要

## REBORNコンテンツ発掘プロジェクト

### 【目的】

- 「2025年大阪・関西万博 出展参加基本構想（素案）」を具現化し、大阪のパビリオン等における展示・催事の具体的なコンテンツの検討に資することを目的とし、幅広くアイデア募集

### 【概要】

- 大阪府内又は京阪神地域に本社、事業所、研究所又は支店等の活動拠点をもつ法人を対象に専用WEBサイトでアイデア提案を募集
- 提案対象は、リアルパビリオン（展示・体験、イベント・交流、サービス・食体験）とバーチャルパビリオンにふさわしい技術、アイデア

### 【提案テーマ】

- 未来の医療技術・先進医療
- アンチエイジング最新技術
- ヘルスケア関連
- 生体データ活用
- 食・生活関連
- VR・サイバー空間関連
- その他

### 提案項目

分類	提案項目
提案のポイント	● 先進性
	● 独自性
	● 実現性
	● SDGs貢献
必要な支援	● 提案に必要な支援
パビリオンへの参画方法	● 技術・ノウハウ提供
	● 製品提供
	● 出展（費用負担有）
	● 寄付・協賛
	● 要員・マンパワー提供
	● 参画の理由

### 実施期間

2020年11月20日（金）	WEBサイトオープン
2021年1月29日（金）	参加エントリー・提案締切

# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (1) 企業、大学、研究機関等のアイデア募集

### 応募状況

項目	件数	%
提案者数	118	—
提案数	208	—
法人種別		
企業	152	73.1%
大学・学校法人・研究機関	35	16.8%
社団・財団・組合	17	8.2%
NGO・NPO	4	1.9%
提案対象		0.0%
リアルパビリオン 展示・体験	120	57.7%
リアルパビリオン イベント・交流	29	13.9%
リアルパビリオン サービス・食体験	15	7.2%
バーチャルパビリオン	19	9.1%
その他	25	12.0%
提案テーマ		
未来の医療技術・先進医療	14	6.7%
アンチエイジング最新技術	3	1.4%
ヘルスケア関連	40	19.2%
生体データ活用	8	3.8%
食・生活関連	42	20.2%
VR・サイバー空間関連	36	17.3%
その他	65	31.3%

### 企業ヒアリング

#### 【調査目的】

- 大阪・関西万博での地元パビリオンへの出展が期待される分野・カテゴリの有力プレイヤーに対し、直接ヒアリングを実施することで、出展への意欲や提供いただける技術・資金等について確認することを目的として調査を実施。

#### 【ヒアリング対象の選定方法】

- ヒアリング対象は、大阪・関西に拠点を置く企業を中心に、受託事業者の事前調査等を踏まえ、有望な技術シーズを保有する企業や万博への関心度が高いと思われる企業をリストアップし、これまでに**44社**にヒアリングを実施。

### 主な意見

#### 【高い参画意欲】

- 技術、資金、マンパワー等、あらゆる形で参画したい
- 自社の研究成果・製品を体験してもらった実証の機会としたい
- 可能な限り、協力をしたい。経済的な協力も考えている
- 5年後の製品までは見えないが、今後の企業戦略のなかで新しい提案をすることが検討ができる

#### 【万博全体としての検討】

- 協会テーマ事業にも地元パビリオンにも関心がある。現時点では協賛はどちらも可能
- 協会事業等への参画を踏まえた上で、地元パビリオンについても考えたい

#### 【バーチャルへの参画意欲】

- デジタル分野にも注力しており、バーチャルも含めて新しい提案も考えたい
- バーチャル空間に興味を持ってもらうためには、コンテンツが重要である。楽しめるコンテンツの提案をしたい

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### Webアンケート 調査目的、調査方法

#### 【調査目的】

- 大阪府民・市民及一般来場者層の地元大阪が出展するパビリオンに対するニーズを把握
- 来場想定される様々なライフスタイルを保有する生活者を、性別、年齢、ライフステージ、職業、在日外国人など幅広い対象者から分析

#### 【調査方法】

- インターネット調査（ネットリサーチ）

#### 【調査時期】

- 2020年11月30日～12月6日（日本で暮らす外国人調査：11月27日～12月6日）

#### 【調査回答者】

- 計2,126名（大阪府内在住者1,034名、大阪府以外在住者1,041名、日本で暮らす外国人（エリア不問）51名）

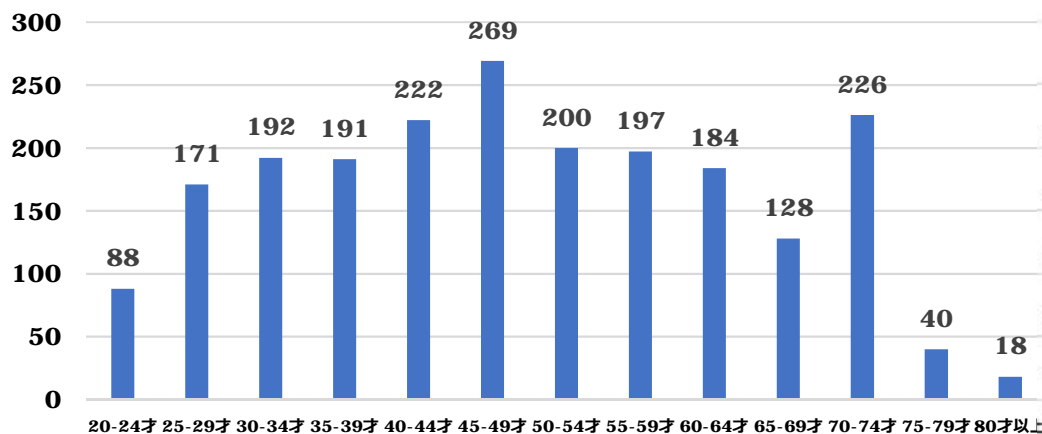
# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

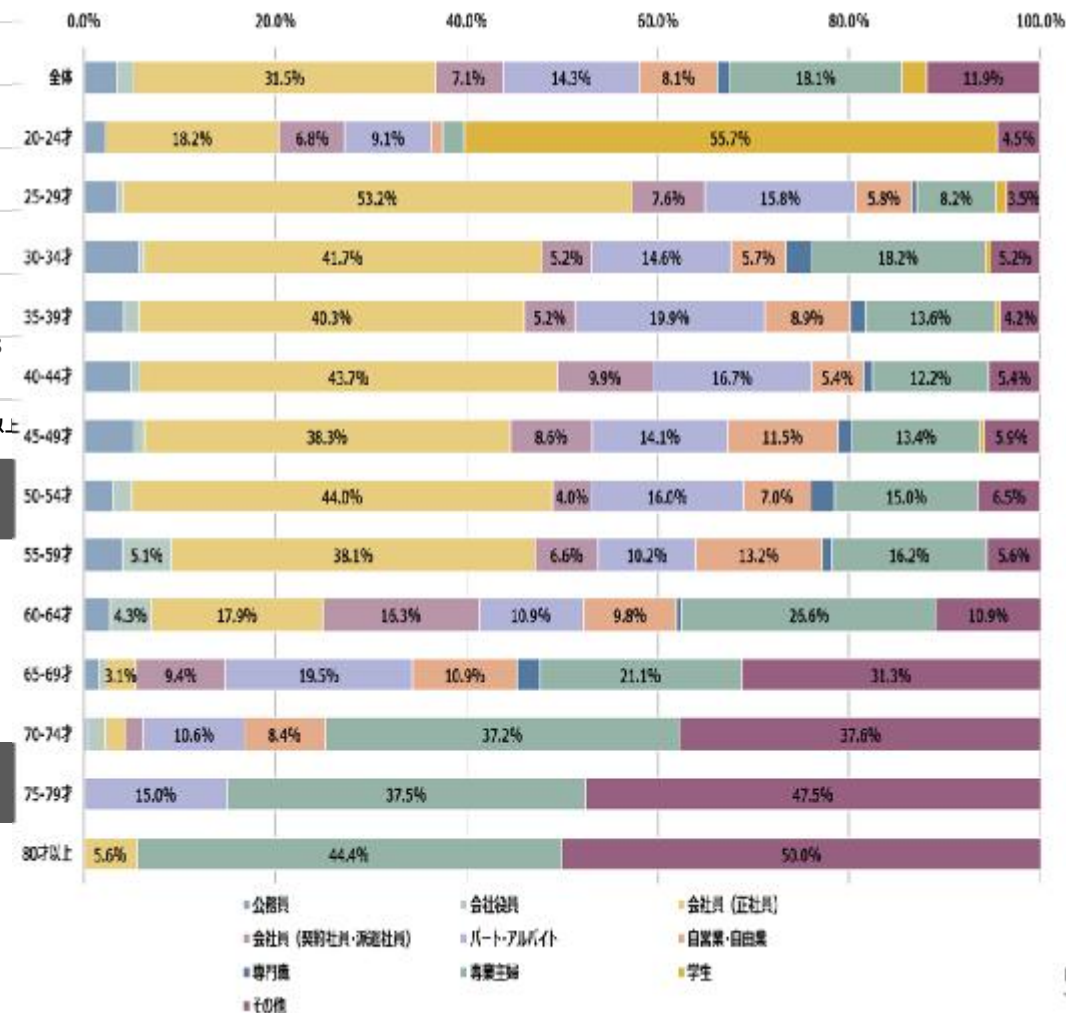
### ◇ 結果概要

### 回答者属性

#### 属性\_年代



#### 属性\_職業



#### 属性\_性別

単一回答	n	%
全体	2126	100.0%
1 未婚	758	35.7%
2 既婚	1320	62.1%
3 その他	48	2.3%

#### 属性\_性別

単一回答	n	%
全体	2126	100.0%
1 男性	1051	49.4%
2 女性	1074	50.5%
3 その他	1	0.0%

# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

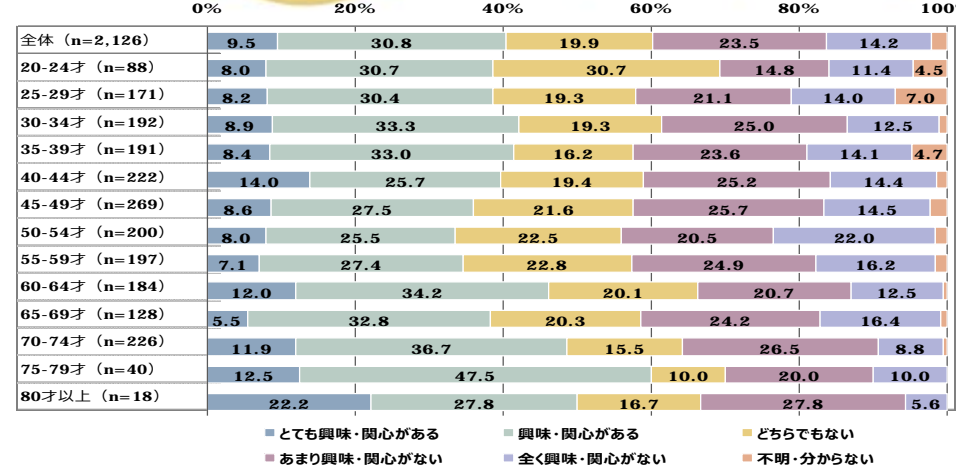
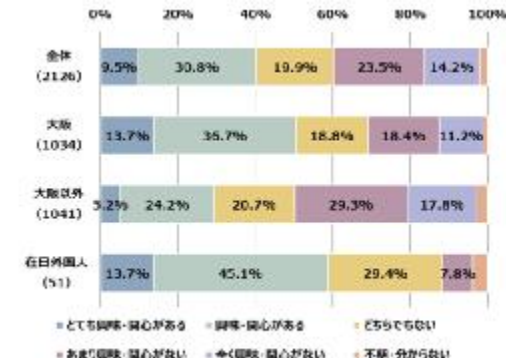
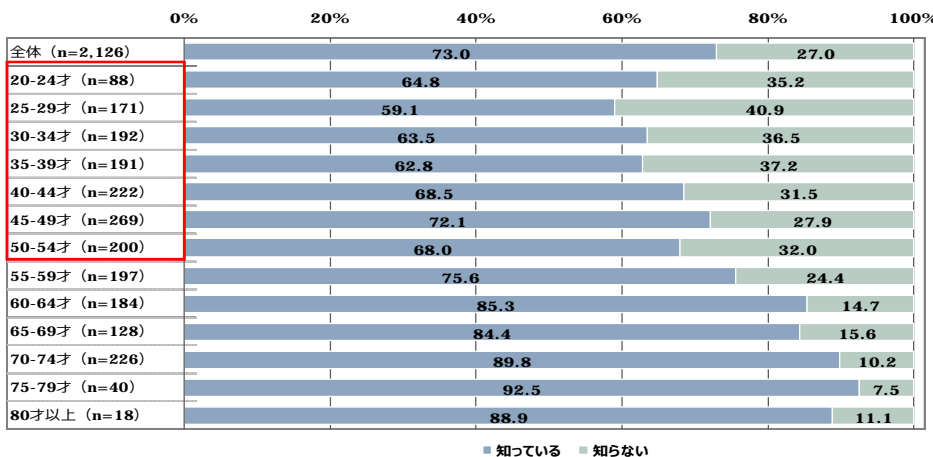
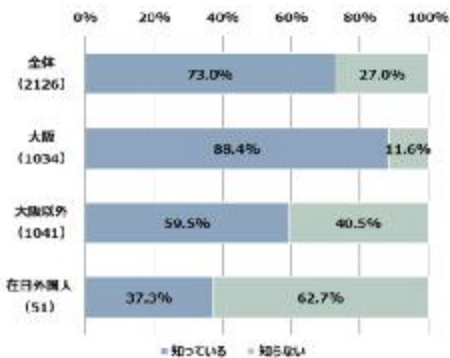
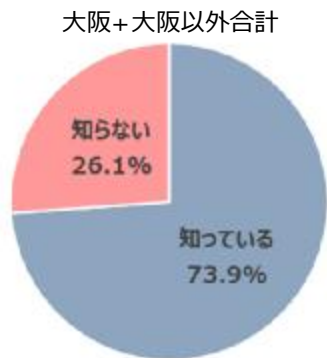
## 大阪・関西万博の認知度・関心度

- n 万博認知度は全体で7割を超えており、約4割の生活者が関心を持っている
- n 一方、大阪と大阪以外のエリアでは認知度において約30ポイント格差が存在、年代では54歳以下の全年代で認知度は全体平均以下
- n また、興味関心度においても大阪と大阪以外のエリアで約20ポイント格差が存在
- n 外国人の万博認知度は日本人より37ポイント低く認知度に課題があると考えられるものの、興味関心度は大阪エリアより高い

### 設問・結果グラフ

【設問 (Q1) : あなたは、2025年に日本国際博覧会（大阪・関西万博）が開催されることを知っていますか？】

【設問 (Q2) : あなたは、日本国際博覧会（大阪・関西万博）に興味・関心がありますか？】



# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

### 「大阪パビリオン」への関心度

- n 大阪万博を知っている生活者の中でも大阪がパビリオン出展を検討していることの認知度は現時点では低い。
- n 関心度では特に20代での関心度が低く、20代後半では「とても興味・関心がある」「興味・関心がある」を合計しても26%に留まる
- n 一方、外国人では大阪がパビリオン出展を検討していることの認知度は大阪エリアより5ポイント高い、興味関心については、「とても興味・関心がある」「興味・関心がある」回答者は日本人より21ポイント高く、積極的関心度が存在

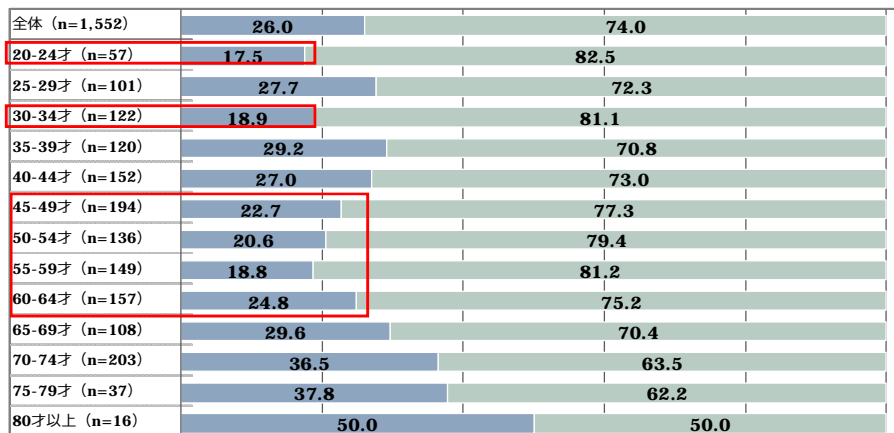
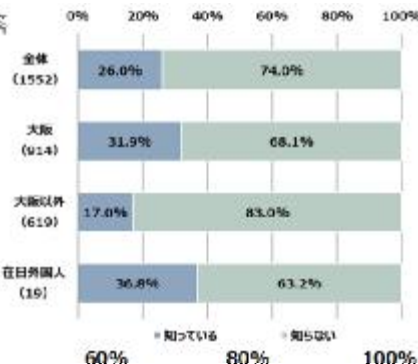
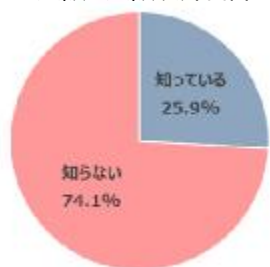
### 設問・結果グラフ

【設問 (Q6) : 日本国際博覧会 (通称: 大阪・関西万博) において、地元大阪としてパビリオン (展示館) の出展を検討していることを知っていますか?】

【設問 (Q7) : 大阪のパビリオン (展示館) に興味・関心がありますか?】

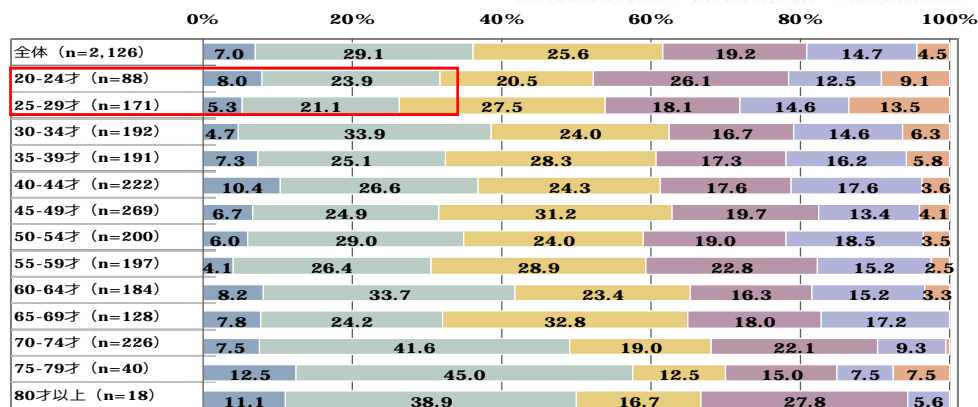
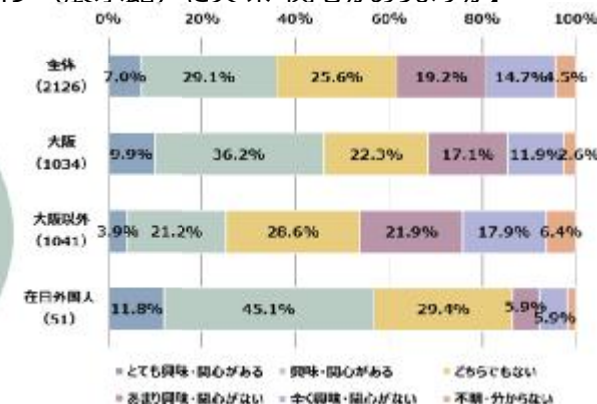
※Q1にて大阪・関西万博の開催を知っていると回答した者のみ回答

大阪+大阪以外合計



■ 知っている ■ 知らない

大阪+大阪以外合計



■ とても興味・関心がある ■ 興味・関心がある ■ どちらでもない  
■ あまり興味・関心がない ■ 全く興味・関心がない ■ 不明・分からない

# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

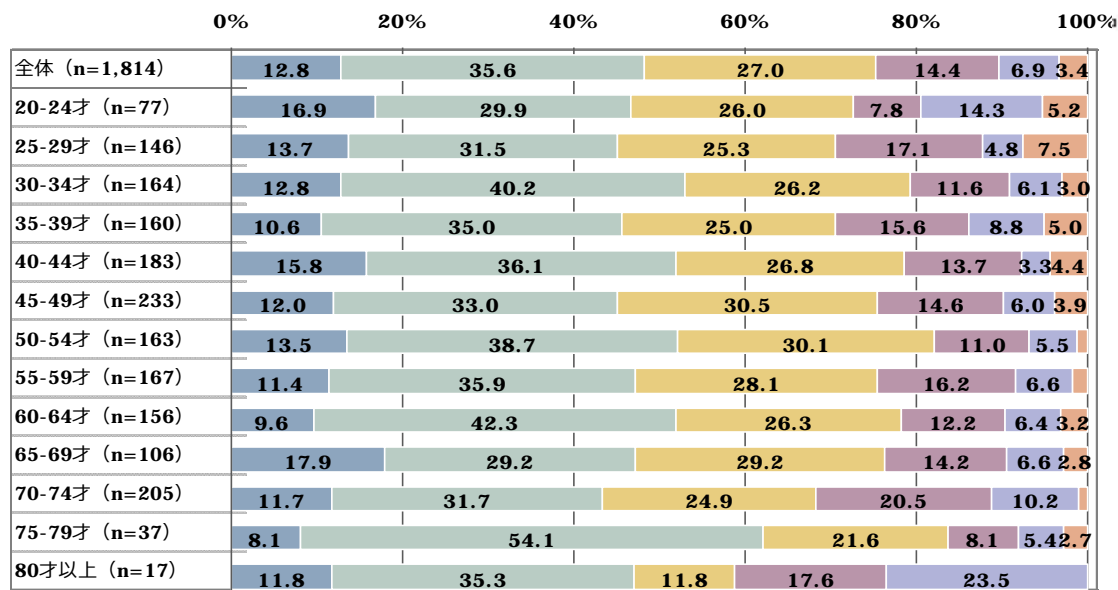
### ◇ 結果概要

### 「バーチャルパビリオン」への参加意欲

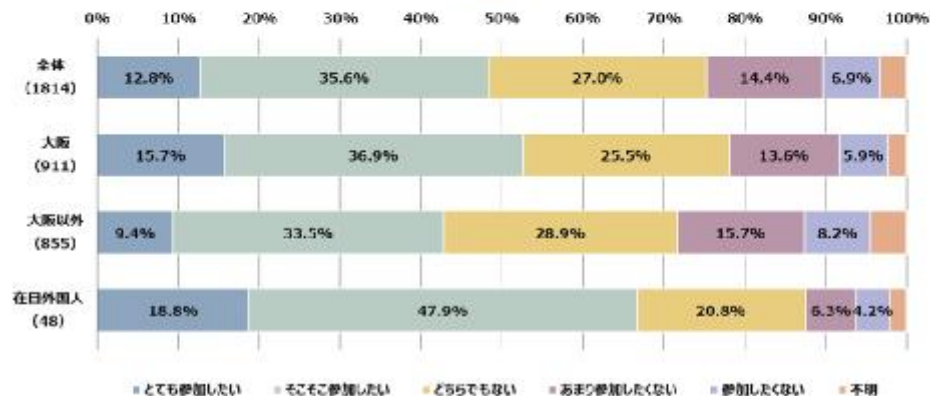
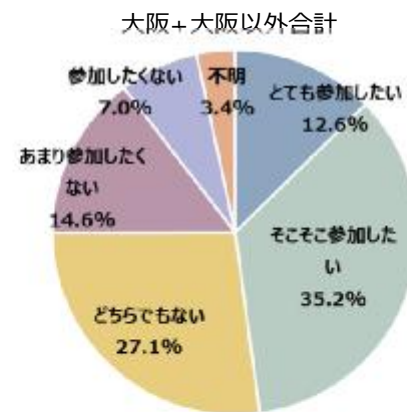
- n 「とても参加したい・そこそこ参加したい」と回答した割合は**48%**と約半数
- n 大阪と大阪以外在住者では大阪在住者が参加意欲が高く、大阪以外在住者より**10ポイント**高い**53%**
- n 年代別では大きな傾向は見られないものの、**70代後半**が最も参加意欲が高くなっている
- n 外国人は日本人と比較して**19ポイント**多い**67%**が「とても又はそこそこ参加したい」と回答、意欲度が最も高い層となっている

### 設問・結果グラフ

【設問 (Q11) : 大阪パビリオンについて、バーチャルパビリオンが開設された場合、あなたは参加したいと思いますか？】



■ とても参加したい   
 ■ そこそこ参加したい   
 ■ どちらでもない  
■ あまり参加したくない   
 ■ 参加したくない   
 ■ 不明





# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

### 健康に関する意識

#### 設問 (Q3)

1

#### 結果

n いのち・健康関連に興味・関心がありますか？

また、興味・関心がある場合は、主に誰の「いのち」・「健康」に関することですか？

○**自分自身**の**こと**として興味・関心がある」と回答した割合が最も高い項目は「アンチエイジング（老化防止）や若返り」（**62.1%**）であり、次いで「健康食や食事療法」（**59.0%**）が挙がっている

○**一方**、「**家族や親戚**の**こと**として興味・関心がある」では「認知症の予防・治療」（**45.7%**）、「**自分や家族以外**の**こと**として興味・関心がある」では「**障がい者の支援・治療**」（**43.4%**）が最上位に上がっている

○**特に年代別**で回答に特徴が見られる

#### 設問 (Q4)

2

#### 結果

n あなたは日常生活において、健康のためにどのような行動をとっていますか？

○**適度な運動**」（**45.4%**）が最も健康の為に  
行われている

○**日本人と比較し外国人**は「**定期的な病院・専門機関**での**検診**」以外の全項目で回答割合が高い

○**年代**が上がるに伴い、健康の為に**いずれかの行動**をとっている割合が高くなる傾向にある

#### 設問 (Q5)

3

#### 結果

n **健康の為に今後期待するツールや情報**について、

**パビリオンで展示があるとすればどの程度興味**がありますか？

○**健康維持に関する最新技術の**情報****」が最も興味がある・**そこそこ興味**がある割合が高く、約**58%**となっている

○**全ての項目**において**外国人の興味度**は日本人よりも高い

○**年代別**で各項目への**関心度**に特徴が見られる

#### 設問 (Q9)

4

#### 結果

n あなたはそれぞれの**健康関連展示**について、**どの程度興味**がありますか？

○**認知症予防・治療**」が最も興味がある・**そこそこ興味**がある割合が高く**74%**、次いで「**予防医療**」が**71.3%**となっている

○**エリア間**特徴は見られないが、**年代別**では各項目への**関心度**に特徴が見られる

# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

未来への考え・期待（新技術の認知度と興味、関心度等）

1	設問 (Q8)	n 大阪パビリオンで経験してみたい最新技術はありますか？
	結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ AIを使ったパーソナルケア診断」が<b>42.4%</b>と最も高く、次いで「再生医療・遺伝子検査の模擬キット体験」(<b>35.3%</b>)、「バーチャル空間・仮想現実でのイベント体験」(<b>32.9%</b>)と続く</li> <li>○ 大阪と大阪以外在住者では大阪在住者が全項目高い割合となっている</li> </ul>
2	設問 (Q10)	n あなたが大阪パビリオンの展示で期待する最新技術はどれですか？
	結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ AIへの期待度が最も高く、とても期待する・そこそこ期待するが<b>68.8%</b>となっている</li> <li>次いで「バーチャル空間・仮想現実・VR」が<b>56.1%</b>と続く</li> <li>○ エリア間特徴は見られないが、項目によっては年代別特徴が見られる</li> </ul>
3	設問 (Q12)	n バーチャルパビリオンで体験してみたいものはどれですか？
	結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最新技術の展示 (VR)」が最も体験したいと回答されており、<b>57.5%</b>となっている</li> <li>○ 次いで「音楽・芸能イベントに参加できる (有名人のライブ配信など)」「ゲーム感覚で楽しめる (自分のアバターを作り動かせるなど)」がそれぞれ<b>37.0%</b>、<b>36.0%</b>と続く</li> <li>○ 最新技術の展示」は年代が上がる程体験希望率が上昇する一方、「ゲーム感覚で楽しめる」は年代が低いほど希望率が高く、年代別特徴が見られる</li> </ul>
4	設問 (Q13)	n あなたが大阪パビリオンで興味のある又は期待するイベントはどれですか？
	結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 音楽・ライブ」が最も興味がある・そこそこ興味がある割合が高く (<b>59.5%</b>)、次いで「日本の伝統芸能」(<b>52.9%</b>)、「プロジェクションマッピング」(<b>52.3%</b>)と続く</li> <li>○ 全ての項目において外国人の興味度は日本人よりも高い</li> <li>○ エリア間特徴は大きく見られない一方、年代別で各項目への期待度に特徴が見られる</li> </ul>
5	設問 (Q14)	n あなたは大阪パビリオンでどのような食べ物・飲み物を体験したいと思いますか？
	結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地場の食材を使った料理」が最も回答者数が多く、<b>55.1%</b>が体験したいと回答</li> <li>○ エリア間特徴は大きく見られない一方、年代別で各項目への体験希望度に特徴が見られるが、「地場の食材を使った料理」は<b>80歳以上以外</b>の全年代で最も高い体験希望項目となっている</li> </ul>

# パビリオン出展参加検討のための情報収集

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

## 健康ツール、健康への興味 (キーワード)

n 予防関連 (予防医学、栄養学、食事など)、美容関連 (サプリメント類)、メンタル関連、老化防止などが挙がっている

嚥下障害治療

老後

老化防止の食事

老化防止

老化を防ぐ

メンタルケア

予防医学

薬物代謝の個別性

慢性疾患の改善

副作用の情報

副作用の現状

不妊治療について

病気の予防法

病気の発生頻度

病院に行かなくて

よい治療

美容 (2回答)

美食

年代相応の

体幹トレーニングなど

認知症予防 (2回答)

認知症対策

難病治療

難病

糖質

長寿

大阪

待機児童

体力維持

体重管理

尊厳死

足の筋肉

先端医療と町医者との

関係性の未来に

ついて

先進医療

生命の起源

生命

整形

睡眠の質

睡眠

人工知能による予測

人それぞれに適した  
運動方法

身体

食品 (2回答)

食事療法のアドバイス

重大な病気の

早期発見の技術

終活

若々しい人の生活

自動運転

脂質チェック

撮影技術

最新の、車の展示

再生医療 (2回答)

今のところ体調が良く、  
不安はあまり無いです

高齢者の病気

高齢化社会の  
介護の取り組み方

高齢化に伴う機能の低下

現在の健康維持

健康全般

健康寿命と寿命

健康産業の技術革新

健康系のAIの発展

健康管理

健康維持方法

健康維持情報

健康維持のメニュー

健康維持

健康のためのサプリなど

健康に関する事

健康で長生き  
している方のデータ

健康 (5回答)

血管の模型

経済

経験談

義手について

簡単に健康チェック  
出来るキット

環境チェック

感染症

快眠

介護施設 (2回答)

介護 (2回答)

家族や周りの人、  
誰か救われる人が  
いれば嬉しいです。

家族の健康

遠隔でAIが介護を行う

栄養学

運動支援

運動指導

運動 (2回答)

医療技術の進歩

医療

医薬品

医学的情報

メンタル

みらい

ナショナリズム

ダイエット

ストレッチ

ストレス制御装置

年金

スキンケア

シミそばかすの予防

サプリメント  
(2回答)

サプリ

健康増進のための  
サプリメント広告

ビタミン、ミネラル等の  
講習

コロナを防ぐ

コロナワクチン

コロナの特効薬

コロナ

ウォーキング

いのち

アンチエイジング  
(3回答)

アンチウィルス

年とっても、人に、  
たよらないで人生を、  
行きたいから、健康  
維持に、勤めたい。

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

### 外国人インタビュー

#### 調査概要

##### 【調査目的】

- インターネットアンケート調査を補完し、外国人の万博に対する認知、関心、期待状況を把握すること

##### 【調査手法】

- インターネットアンケート調査に準じる項目について、在日外国人への聞き取り調査

##### 【サンプル属性】

- 国籍 中国、ドイツ、ハンガリー、イラン、メキシコ、シリア、台湾（合計**12**名、アルファベット順）
- 年齢層 **20代：2名、30代：9名、50代：1名**      職業 学生：**2名**、会社員：**8名**、自営業：**1名**、他：**1名**

#### 結果概要

##### 【万博及び大阪パビリオン認知・来場意向】

- 万博自体の認知度として、**12**人中**7**名が開催を認知していた（**58%**）

##### 【REBORNテーマへの期待】

- 健康に対しては総じて意識が高い傾向にあり、日常生活においても健康を意識した行動をとっている傾向にある
- 遺伝子検査については興味があるという意見が多く見受けられた一方、日常生活における健康維持（ダイエット、体型維持）にも男女関わりなく興味が見受けられた

##### 【展示に関する期待】

- ハンズフリー機器やパーソナルケア診断など、日常生活に近くなると考えられる（イメージが出来る）展示に期待が多く集まった
- バーチャルイベントにおける最新技術の展示（**VR**体験）やゲーム感覚でのイベント（自身のアバター作成）に期待が大きく見られた
- 自身のビジネスに関する出店、協力が可能かどうかなど、自分から積極的に関わる意見も散見された

## (2) 一般来場者のニーズ調査

### ◇ 結果概要

### 障がい者インタビュー

#### 調査概要

##### 【調査目的】

- 障がい者、万博・地元パビリオンへの認知、関心、期待を把握すること

##### 【調査手法】

- 障がい者関連事業者及び、雇用主・障がい者へオンライン対面によるインタビュー調査

#### 結果概要

##### 【万博認知・来場意向】

- 万博自体の認知は高い
- 来場に関しては、是非会場に足を運びたいという意向があるものの、人の多さによる困難を不安視している
- 安全に安心して来場できる会場であってほしい
- 万博をどこでも楽しめるバーチャルパビリオンには期待したい。会場でなくとも、斬新な企画が十分楽しめるものにしてほしい

##### 【REBORNテーマへの期待】

- REBORNには、ポジティブな印象がある
- 医療系の展示にも期待感がある、一方で障がいの有無を感じさせない展示によるテーマ展開も期待したい

##### 【万博展示に対する期待・アイデア】

- 障がい者が来場しやすい情報発信に期待。字幕・音声・手話・サポート体制など来場前に対応状況がわかる情報があると良い
- 美容関連の展示にも期待したい
- 触る・参加できる体験型の展示に期待。障がい者でも、障がいを感じることなく楽しめる展示・体験を期待
- 最新・未来型の障がい者サポート機器などの展示に期待。今後は障がい者だけでなく高齢者にも応用できる技術になる
- 催事は障がい者も楽しめる工夫を期待したい。普段、楽しみにくいエンターテインメントを誰でも楽しめる形で提供してほしい